

第8号

【発行】

自治労渡島地方本部
執行委員長 川村 哲也
〒041-0806
函館市美原 4-6-16
TEL 0138-34-2357
FAX 0138-34-2358



渡島地方本部ニュース

第2回 食と環境まつり

地産地消を大切に

10月8日、函館市シーポートプラザ前広場で第2回食と環境まつりが開かれました。冒頭、長谷川義樹実行委員長のあいさつ、北中の吹奏楽部の演奏ではじまり、函館巴臥牛太鼓でまつりが大いに盛り上がりました。

16の各ブースでは、地元野菜の格安販売や、豚汁の無料提供、焼きそば・イカ焼き・ホタテの炭火焼き・道南スイーツ等の販売で大いににぎわ



いました。一方、環境では無添加洗剤、歯磨き粉や石けんの販売や函館の水、支援米のパネルやハイブリッドバスの展示、小型トランジスタラジオの作り方等の個別の指導で、環境面をアピールしました。食の安全や地産地消の大切さや、環境への保全の必要性を改めて感じられた一日となりました。実行委員の皆さんご苦労様でした。

TPPとは、何？

10月8日、函館市内でおおさか誠二オープンミーティングが開かれました。



今回のテーマはTPP（環太平洋経済協定）について、これまでの経緯と協定内容等について、自由貿易の良い点と悪い点、そもそもスタート位置の違いや医者や弁護士や弁護士、さらに、安い労働者を受け入れて、日本人の雇用は守られるの

か。金融やサービスなどあらゆる面で規制緩和をしていかなければならない。政府は、もっと時間をかけて慎重に議論し、国民に問いかけていかなくてはならない説明責任がある。わたしは今の段階ではTPPと連携するのは反対であると思慮表示された後に、参加者から「自由貿易も良いが、日本の産業をどう守っていくべきか」「日本人の知識や技術力を生かし、中小企業を守る政策が必要ではないか」等の質疑の時間を設け、活発な意義あるミーティングとなりました。

今回は、公務員の給与についての説明をするので、タイムリーな話題です。

ちほんのうごき

- 10月14日 木古内消防協議会第2回定期総会 (木古内町)
- 10月15日 自治労渡島地方本部 自治研学習会 (知内町)
- 同日 自治労渡島地方本部 第8回執行委員会 (北斗市)
- 10月17日 さようなら原発 1000万人アクション街宣 (函館市)
- 10月22日 函館市職労第73回定期大会
- 同日 福島消防職員協議会第17回定期総会